

2024 年度 授業概要

科目名	理学療法総合演習III				授業の種類	演習	講師名		
授業回数	120回	時間数	240時間	(8単位)	配当学年・時期	理学療法士科3年		必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
障害を有した患者様の姿勢分析・動作分析についての知識を学習する。 動画での動作観察を通じてその記述が行えるようになる。 動作観察からactivityの把握・Impairmentの想起他のADL予想が行えるようになる。									
〔授業全体の内容の概要〕									
<ul style="list-style-type: none"> 実際の症例をもって教科書的知識と実例の関連性をマッチングさせ症例の問題点を明らかにする。 患者様の動作ビデオ観察を中心に進行する。 動作観察記述は個人で、分析はグループディスカッションを中心に進める。 									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
<ul style="list-style-type: none"> 正常動作、疾患ごとの動作観察・記述できることを目標とする。 一連の動作の流れを記述できる様になる。 動作観察からImpairmentの想起が行えるようになる。 									
回数	講義内容								
1	オリエンテーション・健常者の立ち上がり動作								
2	片麻痺患者の立ち上がり動作								
3	健常者の起居動作								
4	片麻痺患者の起居動作								
5	健常者と片麻痺における床からの立ち上がり動作								
6	整形外科疾患の歩行								
7	片麻痺の歩行								
8	グループディスカッション 大腿骨頸部骨折 歩行								
9	症例報告 大腿骨頸部骨折								
10	グループディスカッション 片麻痺①								
11	症例報告 片麻痺①								
12	グループディスカッション 片麻痺②								
13	症例報告 片麻痺②								
14	グループディスカッション 対麻痺								
15	症例報告 対麻痺								
	定期筆記試験								

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
テキストは使用せず、適宜資料を配布する		

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】

試験で評価する